

2025年1月22日

<報道関係各位>

株式会社 **アデランス**

アデランスの文化芸能部門がウィッグ・ヘアメイク技術協力
ベストセラー小説を世界初のミュージカル化！
東宝／キューブ製作ミュージカル『ケイン&アベル(ケインとアベル)』
～松下洸平さん、松下優也さん、咲妃みゆさん、知念里奈さん、愛加あゆさん、上川一哉さん、今拓哉さん、山口祐一郎さんにウィッグ協力～
東京公演：2025年1月22日(水)～2月16日(日)
大阪公演：2025年2月23日(日・祝)～3月2日(日)

毛髪・美容・健康・医療のウェルネス事業をグローバル展開する株式会社アデランス（本社：東京都品川区、代表取締役社長 鈴木 洋昌）の文化芸能部門「スタジオAD」は、1月22日（水）～2月16日（日）まで東急シアターオーブ（東京都渋谷区）において公演予定のミュージカル『ケイン&アベル（ケインとアベル）』（製作：東宝／キューブ）に、ウィッグ協力およびヘアメイク全般の技術協力をします。

アデランスが提供するエンターテインメント・ウィッグは、見た目の美しさや自然さはもちろん、登場人物の設定や役柄のイメージなどを考慮してデザインしています。『ケイン&アベル』では、キャストの松下洸平さん、松下優也さん、咲妃みゆさん、知念里奈さん、愛加あゆさん、上川一哉さん、今拓哉さん、山口祐一郎さんにウィッグをご使用いただきます。「スタジオAD」は、他出演者様のご使用分を含め、計70枚程のウィッグを製作いたしました。

舞台上で使用するウィッグは、装着時の違和感や不快感を与えないように、伸縮性や通気性のよい素材をネット部分に使用し、キャストの頭のサイズに合わせてオーダーメイドで一点一点丁寧に製作しています。さらに、メンテナンスが容易な人工毛の採用により、数か月に及ぶ公演にも対応できる耐久性を実現しています。当社は機能性・芸術性に優れたエンターテインメント・ウィッグを通じて、国内外の質の高い舞台芸術の実現に貢献することを使命に、今後もよりよいウィッグを提供してまいります。



東宝ミュージカル『ケイン&アベル（ケインとアベル）』

■東宝ミュージカル『ケイン&アベル』への技術協力について

ミュージカル『ケイン&アベル』のヘアメイクプランニングは、アデランスの文化芸能部門「スタジオAD」の林みゆきが手がけます。



<林みゆき - Hayashi Miyuki - プロフィール>

サロンワークを経て株式会社アデランス（スタジオAD）入社。主なヘアメイクプラン作品として『ライムライト』、『あのよこのよ』、『ダ・ポンテ』、『おかしな二人』、『ジキル&ハイド』、『建築家とアッシリア皇帝』、『COLOR』、『ガイズ&ドールズ』、『ロビー・ヒーロー』、『愛するとき 死するとき』、『夫婦漫才』、『ビューティフル』など。映像作品やスチール撮影などにも参加。

■ミュージカル『ケイン&アベル』について（東宝ホームページから引用）

イギリスの国民的作家ジェフリー・アーチャーのベストセラー小説を原作とした東宝オリジナル・ミュージカル。東宝が世界初のミュージカル化に挑み、世界初演として上演する作品です。クリエイティブには世界有数のクリエイターが集結しました。音楽は、2001年日本初演『ジキル&ハイド』から始まり、2024年夏にハロルド・ピンター劇場で英国カンパニーが12週間上演を行った最新作『四月は君の嘘』まで数多くのミュージカルを手掛けるフランク・ワイルドホーンが務めます。松下洸平は、ワイルドホーンが音楽を手がけたミュージカル『スカーレット・ピンパーネル』（2017年梅田芸術劇場メインホール、赤坂ACTシアター）に出演経験があり、ワイルドホーン作品は2作目にして主演を演じます。脚本・演出は、『ニュー・ブレイン』（2009年シアタークリエ）、『ザ・ミュージック・マン』（2023年日生劇場）の日本版演出が高く評価されるダニエル・ゴールドスタインが務めます。

■概要

期 間：2025年1月22日（水）～2月16日（日）

会 場：東急シアターオーブ

料 金：S席16,000円/A席10,000円/B席5,000円（平日）

S席17,000円/A席11,000円/B席6,000円（土日祝・千穂楽） [全席指定・税込]

【大阪公演】新歌舞伎座 2025年2月23日（日・祝）～3月2日（日）

製作：東宝／キューブ

脚本／演出：ダニエル・ゴールドスタイン

音楽：フランク・ワイルドホーン

ウィッグ製作技術協力：アデランス

公式ホームページ：<https://www.tohostage.com/KANEandABEL/index.html>